

Ⅲ 委員会報告

親睦委員会 増田 徹副委員長

5月24・25・26（金・土・日）に恒例の親睦旅行を行います。飛行機のチケットの都合で今週中を締切とさせていただきます。キャンセルにつきましては、3月末日までとさせていただきます。よろしくお願いいたします。

旅行先：長崎・大分の2泊3日の旅

Ⅳ 本日の卓話

新会員 並木 幸治会員



「芝の歴史」について

概要

川口市西部の芝地区にある町で、さいたま市南区と接する。同地区の支所が所在し、古くは芝村の役場が所在した。住居表示が実施されたエリアと大字のエリアが残る。小字は上谷沼、塚越田中、辻、鶴ヶ丸、峯町、宮根である。大字芝から500m～800mほど西の芝塚原・小谷場付近に飛地が2箇所ある。南部にはかつて旧入間川の流路が流れており、古くから集落が形成されていた。住居表示が施行された1962年から存在する町で、当時は1889年までの芝村全域が大字芝であったが、次々と他の町が独立した大字・小字となっていく。また、それらの町は大字芝の一部であった名残として町の名前に「芝」と付いた合成地名となっている。最寄り駅は南浦和駅と蕨駅で、徒歩10～35分程度である。地形としては、坂が比較的多く、町内には藤右衛門川、見沼代用水（西縁）、戸田用水、八幡用水の四つの水路があり、町の北部は橋梁が多い。芝支所の近くには埼玉県道35号川口上尾線（産業道路）と東京外環自動車道が交差する地点がある。

芝の歴史を訪ねる東コース～移動時間107分～

蕨駅⇒須賀神社（神戸）⇒地蔵堂・庚申塔（神戸）
⇒庚申供養塔（辻）⇒慈星院清月寺・不動尊（辻）
⇒羽盡神社（宮根）⇒稻荷社（下）⇒大聖不動尊（下）
⇒天神社（下）⇒阿彌陀堂（下）⇒天晴山大行院（高木）
⇒漢月庵（高木）⇒八雲神社（高木）⇒力神社（伊刈）
⇒柳崎観音院（柳崎）⇒東浦和駅

芝の歴史を訪ねる西コース～移動時間117分～

蕨駅⇒御獄神社（樋ノ爪）⇒庚申塚（樋ノ爪）⇒如意輪観音堂（塚越）⇒二つ堂（塚越）⇒太子堂（塚越）
⇒阿彌陀堂（小谷場）⇒稻荷神社（小谷場）⇒鶴ヶ丸八幡神社・稻荷様（鶴ヶ丸）⇒神宮寺（鶴ヶ丸）⇒庚申塚（鶴ヶ丸）
⇒氷室神社（峰町）⇒眞光寺（峰町）⇒大智山長徳寺（峰町）⇒蕨駅

❖資料：「芝の歴史を訪ねる」 芝の歴史編集委員会



V. 出席・ニコニコ報告

森田 康之

須田 清 なおみさん頑張れ
今村 勲 並木さん卓話ありがとうございます
大杉 能弘 並木さん本日卓話ありがとうございます
小林 忠 並木さんイニシエーションスピーチよろしくお願いします
並木 幸治 今日は暖かい日ですね去年は雪かきで大変でした
藤原 忠雄 良い天気ですね よろしくお願ひします
榎 孝夫 並木さん本日はよろしくお願いします
増田 徹 皆さんインフルエンザにはくれぐれも気を付けてください
森川 昌紀 並木さん本日はよろしくお願いします
森田 康之 並木さん卓話を楽しみにしています

10口 12,000円 累計 329,000円

会員	出席	計算数	MU	%
22	10	18	1	61.1